

令和元年度事業報告書

平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人支援ハウス豊さん家

1 事業の成果

豊さん家の事業も第 16 期目に入った。

放課後等デイサービス事業は、日出、別府の 2 事業所は順調に運営できた。しかし、杵築事業所については、新しい事業所が近くに出来、年度初めは競合し利用者が減少したが、徐々に持ち直すことが出来た。月別利用者数は、年間平均で 9 人でもほぼ定員 10 名近くを維持できたが、報酬面では、日出と杵築が区分認定が 1 から 2 になり減少した。

生活介護事業については、従たる事業所「虹別府」は、2 名の利用者がやめ、平均 3 名の利用に止まった。全体の定員は 16 名であるが、年間の一日あたりの利用者数は 10 名に止まり定員をかなり下回った。また、スタッフを多く投入したので、経営は赤字になった。

また、内職などの生産的活動は順調に取り組め、利用者にはわずかであるが、工賃を増額することが出来た。

相談支援事業については、大きな変化は無かった。相談支援専門員の養成は、引き続き今後の課題である。

施設設備面については、杵築事業所の「こどもデイサービスはなみずき」を 7 月に移転し、室内・室外の活動がやり易くなった。

職員の待遇面では、新たに特定待遇改善加算を取得し、労働条件等を少し改善出来た。

来年度に向けては、事業所同士の競争がさらに激しくなることが予想されるので、さらに職員の研修や施設・設備面等の充実を図り、より質の高いサービスの提供に力を入れていくと共に、事業所の特色アップに努めなければならない。また、収入が減少する可能性もあるので生活介護事業の利用者の増加に努めると共に、はなみずき旧施設を利用して中高生を中心とした、就労準備・学習支援型デイサービス事業所を開所したい。

事業の実施状況については、以下の通りである。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に関する事項

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
障害児通所支援事業	就学児のデイサービス事業を実施した。	月～土 月～金 月～土	日出町 別府市 杵築市	7 名 6 名 7 名	障がい児延利用者数 2,736 名 延利用者数 2,176 名 延利用者数 2,548 名	69,125
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業及び地域生活支援事業	障害者の生活介護事業を実施した。	月～金	日出町 別府市	13 名	障がい者延利用者数 2,510 名	42,217
指定特定相談支援事業及び指定障害児相談支援事業	障害児・者の計画相談を実施した。	月～金	日出町	1 名	障がい児 障がい者 相談者数 54 名	7,222
老人デイサービス事業	実施なし					
小規模作業所事業	実施なし					